

ひょうご 男女共同参画ニュース



令和元年度ひょうご女性の活躍推進会議を開催しました（12/20）

県では、「女性の活躍」を一層推進していくため、様々な分野で活躍する女性や経済・労働団体の代表者等で構成する「ひょうご女性の活躍推進会議」を平成27年7月に発足。構成団体等が連携・協働しながら女性活躍促進に取り組んでいます。

12月20日、県庁3号館の大会議室において令和元年度の会議を開催しました。はじめに事務局から、新規事業を中心に今年度の県の事業について報告。続いて、県内企業への訪問等を通じて女性活躍支援に携わる女性活躍推進専門員から、これまでの活動実績や成果、課題解決に向けた活動目標等に関する説明がありました。さらに、日本労働組合総連合会兵庫県連合会からは同連合会における役員への女性の参画状況について、兵庫労働局からは女性活躍推進法の施行状況についてそれぞれ報告がありました。

続く意見交換では「女性活躍は進んできているも

の、企業・自治体間で格差が出てきている」「多様なロールモデルを示すことが必要」「PDCAのサイクルに沿った事業実施を」といった様々な意見が出ました。

これらの意見を受けて、さらなる女性活躍の推進には、効果的な情報発信や意識啓発、トップへの働きかけや各企業における取組への支援が必要となることから、構成団体が連携を強化していくことで合意しました。

なお、同会議のこれまでの活動については、HP (<https://w-hyogo.jp/infomation/>) をご確認ください。



(問) 県男女家庭課 078-362-3160

令和元年度多様な働き方応援シンポジウムを開催しました（12/3）

12月3日、神戸市内のクリスタルホールにおいて「多様な働き方応援シンポジウム」が開催されました。第1部の「令和元年（第4回）ひょうご女性の活躍企業表彰」は、平成27年7月に発足した「ひょうご女性の活躍推進会議」の取組の一つとして、女性の育成・登用や職場環境の改善等に取組んでいる県内の事業所を讃えるもので、4回目となる今回は、女性活躍やダイバーシティに対する独自の取組を進める4社が受賞しました。

第2部の講演会では「～日本イーライリリー多様な働き方への挑戦～」と題して、表彰を受賞された日本イーライリリー株式会社人事本部人材開発・組織開発/ダイバーシティ推進部長の安原菜津子さんにご講演頂きました。

安原さんは、多様な顧客やニーズに対応する医薬品開発には、多様な視点が必要不可欠という考

えのもと、社のビジネス戦略としてD&I^{※注}を推進していることに触れ、社の成長と生き残りには、年齢や国籍を問わない優秀な社員が、意欲と満足を維持しながら、個々の能力を最大限に活かせる環境づくりが必要不可欠とされました。

また、同社が2005年から本格的に開始した女性活躍推進のための取組は、15年の時を経て、多様な価値観を尊重して受入れる風土として定着。コアタイムのないフレックスタイムや利用条件のない在宅勤務といった各種制度に加え、フリーアドレス制導入による執務環境の改革と合わせて「スマートな働き方」を実現しているとされ、約100名の参加者は熱心に耳を傾けていました。

※注 D&I:ダイバーシティ&イクルーゾウ



▲ひょうご女性の活躍企業表彰 表彰式の様子

★ひょうご女性の活躍企業表彰受賞企業（50音順）

- 三相電機株式会社
- 損害保険ジャパン日本興亜株式会社神戸支店
- 日本イーライリリー株式会社
- モロゾフ株式会社

※各受賞企業の取組については、ひょうご女性の活躍推進会議HP をご覧ください。 <https://w-hyogo.jp/case/>



(問) 県男女家庭課 078-362-3160

「第23期男女共同参画アドバイザー養成塾」企画発表会・修了式（12/12）

12月12日、半年間にわたって開催してきた「第23期男女共同参画アドバイザー養成塾」（全25回）の最終日を迎えました。受講生が、講座後半のグループワークで検討してきた事業企画を発表。「待ったなし!! Let's Action～それでもあなたらしく生きてゆくために～」 「ハッピーなママになる方法～今だからこそできること、一緒に考えませんか?」 「『働き方改革＝わたし改革』～モヤモヤを解消してステキな自分を創ろう!～」等のテーマも対象者もバラエティに富んだ4つの企画が提案されました。

各グループとも工夫と練習を重ねてきた成果を充分に発揮され、参加者全員による投票の結果、



夫の定年や親の看取り、子どもの進学・別居といった節目を寸

劇で表現、プレゼンテーションした「人生100年時代、後半戦がおもしろい!」が最も票を集め、イーブンで今年度中に実施する企画に選ばれました。修了式では、修了者22名の代表者にイーブンの野澤所長から修了証書が手渡された後、県女性青少年局大久保局長のあいさつで閉講しました。



（皆勤賞の授与）

続いて開催された交流会では、今年度は5人の皆勤修了生に対して皆勤賞と、30冊以上の図書を読破した修了生に対してベストリーダー賞が授与されました。

その後、修了生とボランティアで講座運営をサポートして下さった前期までの修了生が、講座の感想や、今後の活動の抱負などを熱心に語り合いました。



（問）県立男女共同参画センター 078-360-8550

ジェンダー・ギャップ指数2019発表

世界経済フォーラム（WEF）は12月17日、各国の男女の格差を分析した「ジェンダー・ギャップ指数2019」を公表しました。同指数は、経済参画、政治参画、教育、健康の4分野の14項目における男女平等の度合いを指数化して順位を決めます。スコアが「1」に近づくほど平等で、遠ざかるほど格差が開いていると評価します。

日本のスコアは0.652で、調査対象153カ国中121位と過去最低順位（昨年110位）。G7の中で最下位です。日本が低い順位にとどまっているのは、経済（115位、スコア0.598）と政治（144位、スコア0.049）の分野における男女格差が大きいことが影響しています。

経済・政治分野の評価を項目別に見ると、経済分野では管理職に就いている男女の人数の差（131位、スコア0.174）等が、政治分野では国会議員の男女比（130位、スコア0.112）、閣僚の男女比（139位、スコア0.056）等が響き、順位が低迷する結果となりました。

男女平等ランキング(主な国の抜粋)

前年	今年	国名
1	→ 1	アイスランド
2	→ 2	ルウェー
4	↑ 3	フィンランド
3	↓ 4	スウェーデン
5	→ 5	ニカラグア
...
51	↓ 53	米国
...
103	↓ 106	中国
...
110	↓ 121	日本
...
149	↓ 153	イェン

（問）県男女家庭課 078-362-3160

男女共同参画推進員地域ブロック事業

男女共同参画推進員中播磨地域ブロック事業「音楽を楽しみながら世代間交流会」（12/15）

12月15日(日)、あぼしまち交流館でクリスマスソングを一緒に歌おうという世代間交流会が開催されました。参加者は赤ちゃんから高齢者まで100人を超え、ギター&マンダリン、津軽三味線、オカリナ&ヘルマンハーブ、ハンドベル&トーンチャイムの生演奏を楽しみました。最後はみんなで「きよしこの夜」を合唱。「パプリカ」を踊って世代を超えた賑やかなひとときを共に過ごしました。

子どもは地域の宝。「地域で子育てする社会」のために、これからも互いに顔が見える関係づくりをめざします。



（問）県立男女共同参画センター 078-360-8550



県内市町、企業の取り組み

プロに学ぶ！起業準備セミナー（12/12、19） ワクワクをカタチに！「起業したい」を叶えよう

「起業したいこと」が決まっている女性10人に参加いただき、起業準備セミナーを開催しました。夢を具体的にイメージしながら、売上高・コストなどのお金の考え方、事業計画書、SNSでの広告など、起業についての基礎を学んだ参加者のみなさん。グループワークではお互いの商品のいいところを見つけ合い、「自分の商品に少し自信が持てました」「いろいろな方の意見が聞けて良かったです」といった感想もありました。

講座終了後には、有志のみなさんでグループを結成され、情報交換会を継続していくことに！

イキイキと今後の展開を語り合い、輝く笑顔で夢を語る姿が印象的でした。がんばれ、未来の起業家たち！



(問) 加古川市男女共同参画センター 079-424-7172

みんなの講座（12/15） 「親子で考えよう、これからの自分の未来！」

ウィズあかしでは、市民から講座の企画を募集し、講師デビューを支援する事業「みんなの講座」を実施しています。キャリアコンサルタントの資格を持つ講師が「親子で考えよう、これからの自分の未来！」と題し、ゲーム要素満載のワークショップを通じて子どものキャリア教育（親子で学ぶ生き方学習）について伝えました。最初は初対面で緊張した雰囲気でしたが、ワークショップをしながら自分の考えを出していくことで徐々に打ち解け、講座終了後も部屋に残って話を続ける参加者も多くおられました。

参加者の方からは、楽しく自分を見つめなおすきっかけになった・普段聞けない子どもの考えを聞いて良かったなどの感想が寄せられました。



(問) 明石市男女共同参画センター 078-918-5600

◆◆令和元年（第4回）ひょうご女性活躍企業表彰 受賞企業紹介◆◆

～行動計画に沿った女性の育成と登用を実現。2019年に、えるぼし（3段階目）を取得。～

- 会社名：三相電機株式会社（姫路市）
- 代表者：代表取締役社長 黒田 直樹
- 事業内容：電気機械器具製造業
- 従業員数：360人（令和元年10月末時点）
- URL：<http://www.sanso-elec.co.jp>



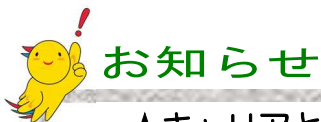
1957年に創業。モータ、ポンプ及びポンプ応用製品、設計開発、製造・販売等の事業を展開。環境と調和する企業活動を行う傍ら、誰もが活躍できる組織づくりを目指した取組を社内で推進しています。

女性従業員比率43.3%、平均勤続年数が16年である同社において、更なる女性活躍の推進には女性人材の育成が不可欠というトップの考えのもと、2016年から労働環境の整備と育成教育に注力。取組の結果、2015年に0%だった女性管理職比率は2019年には11.8%まで上昇。次期管理職候補者となる女性係長とリーダーの割合も25.5%となっているほか、女性活躍推進の状況が優良な企業を厚労省が認定する

「えるぼし（3段階目）」を取得するなど、社内の課題と向き合いながら女性活躍推進に取り組んでおり、社外からも評価されています。

更に、誰もが働きやすく愛着の持てる環境づくりを目指して、社員全員参加の改善活動を実施。2013年7月から始めた「改善オリンピック」では、社員から出された提案を①整理、②整頓、③清掃、④アイデアといった項目で点数化。点数に応じた賞とプレゼントが贈呈されることもあって、年間大小約1,500件もの改善活動がなされ、自然と働きやすい環境が整っています。全社員が、楽しみながら働きやすい職場づくりを進めています。

(問) 男女家庭課 078-362-3160



★キャリアとネットワークづくり★

第4回「これからのダイバーシティマネジメント」

企業で働く女性がイキイキと活躍し、会社の成長戦力としてリーダーシップを発揮するための、キャリア形成と企業の枠を超えたネットワークづくりを目指すセミナーの最終回。様々な背景を持つ社員が活躍できるダイバーシティについて、講義とテーマを実践する女性管理職のお話から学びを深めます。

- ◆日時 令和2年1月21日(火) 10:30～15:00
講義2H+ランチミーティング1H
+グループワーク1.5H
- ◆講師 神戸学院大学専任講師
岩崎 飛鳥さん
- ◆会場 県立男女共同参画センター
- ◆対象 働く女性50名(先着順)
- ◆受講無料
- ◆一時保育 要予約・無料・定員6名(1歳半～就学前まで)
- ◆申込方法 Web・FAX・郵送・持参又は電話

★育休復帰応援セミナー★

仕事と子育ての両立 ～自分のキャリアをイメージしながら～

職場への復帰を控えて、「仕事と子育ての両立ができるか不安」「子育てしながらの私らしい働き方って？」など、不安を感じていませんか。

先輩ワーキングマザーの講師からのアドバイスを交え、同じように不安を持っている参加者同士で情報交換し、自分の仕事の幅を子育てしながらどう広げていくのかを一緒に考えましょう。

- ◆日時 令和2年2月13日(木) 10:00～12:00
- ◆講師 NPO法人アーチ・キャリア代表・キャリアコンサルタント
井本 七瀬さん
- ◆会場 県立男女共同参画センター
- ◆対象 産休・育休中の方、将来的に育休を取得して働き続けたいと考えている方 ※パートナーとの参加可
- ◆定員 10名(組) (申込多数の場合、抽選)
- ◆受講料 無料
- ◆一時保育 要予約・無料・定員6名(1歳半～就学前まで)
※1歳半未満のおさまは、同席での参加可
- ◆申込方法 FAX・郵送・持参又は電話

※このページの詳細は、下記までお問い合わせください。

兵庫県立男女共同参画センター・イーブンの相談窓口

種類	相談方法	電話番号等	実施日時	
女性のためのなやみ相談 (女性カウンセラー)	電話(直通)	078-360-8551	月～土曜日	9:30～12:00 13:00～16:30
	面接(要予約)	078-360-8554	月～金曜日 土曜日	11:00～18:40 9:20～16:50
法律相談(女性弁護士)	面接のみ ※なやみ相談(面接)後に予約		毎月 第2水曜日(原則)	
男性のための相談(男性臨床心理士)	電話	078-360-8553	毎月第1・3火曜日	17:00～19:00
女性のためのチャレンジ相談 (女性社会保険労務士等)	電話・面接 (電話・面接も要予約)	078-360-8554	毎月第1～4木曜日 R2.2.22(土)	10:00～13:00
女性就業相談室ハローワーク相談窓口	問い合わせ(電話相談不可)	078-360-8260	月～金曜日	9:00～17:00
情報相談(情報アドバイザー)	電話(直通)	078-360-8557	月～土曜日	9:00～17:00
不妊・不育専門相談(助産師等)	電話(直通)	078-360-1388	毎月第1・3土曜日	10:00～16:00
	面接(要予約)	078-362-3250	毎月第2土曜日	14:00～17:00
思いがけない妊娠SOS(助産師)	電話(直通)	078-351-3400	月曜日と金曜日	10:00～16:00
	メール	http://ninshinsos-sodan.com		随時受付。返信は原則として1週間以内

ひょうご男女共同参画ニュース

令和2年1月号(Vol. 106) ※毎月1日発行

【編集・発行】 兵庫県立男女共同参画センター・イーブン、兵庫県男女家庭課

【問い合わせ】 〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-1-3 神戸クリスタルタワー7階 兵庫県立男女共同参画センター
TEL:078-360-8550 FAX:078-360-8558

【開館時間】 月～金曜日 9:00～19:00 / 土曜日 9:00～17:00 HP <https://www.hyogo-even.jp/>

【休館日】 日曜日、祝日、国民の休日、年末年始(12/28～1/4) Facebook <https://www.facebook.com/hyogo.even>

このニュースは、関係機関・団体や希望者に配信させていただくとともに、男女共同参画推進員がお配りさせていただいています。配信を希望される方は、上記にご連絡ください。